⑵　設計共同体の構成員に要求される資格
①　阪神高速道路株式会社契約規則第６条各号に掲げる者に該当しないこと。
②　阪神高速道路株式会社における平成23・24年度測量・建設コンサルタント等の一般競争（指名競争）参加資格の「土木設計」の認定を受けていること。
③　技術資料の提出期限の日から開札の時までの期間に、阪神高速道路株式会社から競争参加停止を受けていないこと。
④　技術資料の提出期限の日から開札の時までの期間に、当社暴力団等排除措置規則に基づく入札等除外措置を受けておらず、かつ同規則別表に掲げる措置要件のいずれにも該当しないこと。
⑶　入札参加者を選定するための基準　阪神高速道路株式会社契約規則第23条に定める指名基準による。なお、同条第６号の「指名競争入札に係る工事の施行又は建設コンサルタント業務等の実施についての技術的適性」については、保有する技術職員の状況、同種・類似業務の実績、配置予定技術者の資格、業務の経験及び手持ち業務の状況等を勘案するものとする。
3　総合評価に関する事項
⑴　総合評価落札方式の仕組み　本業務の総合評価落札方式は、最大80点の技術評価点（配置予定技術者の資格、同種・類似業務の実績と評価、手持ち業務の状況、業務実施方針、設計共同体としての実施体制、実施手順等入札説明書に記載する評価項目に応じて付与する点数）に価格評価点（入札価格を一定のルールに沿って点数化したもの）を加え、評価値を算出し、落札者を決定する方式とする。
⑵　評価及び落札者の決定方法　入札参加者は価格をもって入札し、提出された技術提案書に対して付与する技術評価点及び入札価格を点数評価した価格評価点から、評価値〔評価値＝技術評価点＋価格評価点｛20×（１－入札価格／契約制限価格）｝〕を算出し、次の条件を満たす評価値の最も高い者を落札者とする。
①　入札価格が契約制限価格の制限の範囲内であること
②　技術提案が適正であること
⑶　⑵において、評価値の最も高い者が２者以上あるときは、技術評価点の高い者を落札者とするが、同点の場合は、くじ引きにより落札者を決定する。
⑷　履行の確認　技術提案書の内容は契約書に記載するものとする。また、当該内容については、業務期間中及び業務完了時に確認できる項目について契約後に提出する業務計画書等に反映させるものとし、業務期間中及び業務完了後において履行状況の確認及び検査を行う。受注者の責により技術提案の履行がなされなかった場合は、業務成績評定を減ずることとし、未実施の評価項目ごとにその項目点数を減ずる（最大10点減点）。なお、履行状況が特に悪質と認められる場合は契約違反として取り扱う場合がある。
4　入札手続等
⑴　担当課　〒550―0011 大阪市西区阿波座１丁目３番15号　阪神高速道路株式会社　建設事業本部　建設経理課　電話06―6535―9386
⑵　入札説明書等の交付期間、場所及び方法
平成23年12月７日（水）から平成23年12月19日（月）までの毎日（土曜日及び日曜日を除く。）、午前10時から正午まで及び午後１時から午後４時まで⑴の場所において無償で直接交付する。
⑶　参加表明書を提出できる者の範囲　本公示の日において、２⑵②の認定を受けている者とする。なお、本公示の日において当該資格の認定を受けていない者も参加表明書を提出できるが、競争に参加するためには開札時に、当該資格の認定を受け、かつ、指名されていなければならない。
⑷　参加表明書の受領期限並びに提出場所及び方法　平成23年12月19日16時00分まで。
提出場所は⑴に同じ。
持参又は郵送（書留郵便に限る。）すること。
⑸　技術資料の受領期限並びに提出場所及び方法　平成24年１月16日16時00分まで。
提出場所は⑴に同じ。
電子入札システムにより提出すること。ただし、ファイル容量が２ＭＢを超える場合は必要書類一式（電子入札システムとの分割は認めない。）１部を持参又は郵送（書留郵便に限る。）により提出するものとする。
⑹　入札及び開札の日時及び場所並びに入札書の提出方法
①　電子入札システムによる入札の締切り　平成24年１月26日17時00分
②　郵送による入札書の締切り（紙入札参加の承諾を得た場合）　平成24年１月26日17時00分必着（書留郵便に限る。郵送の宛先は⑴に同じ。）
③　開札日時　平成24年１月27日13時00分
5　その他
⑴　手続において使用する言語及び通貨
日本語及び日本国通貨に限る。
⑵　入札保証金及び契約保証金　免除。
⑶　入札の無効　２の要件を満たさない者及び参加表明書又は技術資料に虚偽の記載をした者のした入札並びに入札に関する条件に違反した入札は無効とする。
⑷　落札者の決定方法　落札者の決定は、競争参加資格の確認がなされた者のうちから３⑵の方法で決定するものとする。なお、詳細は、入札説明書による。ただし、落札者となるべき者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがあって著しく不適当であると認められるときは、契約制限価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち、最も評価値が高い者を落札者とすることがある。
⑸　手続における交渉の有無　無。
⑹　契約書作成の要否　要。
⑺　関連情報を入手するための照会窓口　４⑴に同じ。
⑻　技術提案についてのヒアリングを実施する場合は、その実施日時及び場所等を別途通知する。
⑼　詳細は、入札説明書による。
6　Summary
⑴　Official in charge of contract of the procuring entity : Takaaki Nanbu, Director of Construction Management Headquarters of Hanshin Expressway Company Limited
⑵　Classification of the services to be procured : 42
⑶　Subject matter of the contract : Design work of the Shinanobashiwatarisen (1st)
⑷　Time-limit for the submission of application forms and relevant documents for the qualification : 4 : 00 P.M. 16 January 2012
⑸　Time-limit for the submission of tenders : 5 : 00 P.M. 26 January 2012 (tenders submitted by mail 5 : 00 P.M. 26 January 2012)
⑹　Contact point for tender documentation : Contract and Accounting Group, Construction Management Headquarters, Hanshin Expressway Company Limited 1―3―15, Awaza, Nishi-ku, Osaka-shi 550―0011 Japan TEL 06―6535―9386

入札公示（建築のためのサービスその他の技術的サービス（建設工事を除く））

次のとおり競争入札に付します。
平成23年12月６日
契約担当者
阪神高速道路株式会社
建設事業本部長　南部　隆秋
◎調達機関番号　421　◎所在地番号　27
○平成23年阪神高速公告第20号
1　業務概要
⑴　品目分類番号　42
⑵　業務名　信濃橋渡り線橋梁設計（その２）業務（電子入札対象案件）
⑶　業務内容　本業務は、大阪港線（東行き）と環状線を接続する信濃橋渡り線における、環状線拡幅部に関する橋梁設計、施工計画、工事発注用の資料作成を行うものである。
⑷　履行期限　平成25年４月30日
⑸　本業務は、あらかじめ指定する技術提案を求め、価格と価格以外の要素を総合的に評価して落札者を決定する、総合評価落札方式の対象業務である。
⑹　本業務は、原則として、入札及び資料の提出を電子入札で行う対象業務であり、当社ホームページに掲載の電子入札運用基準を適用する。なお、例外的に電子入札によりがたいものは、同基準に基づき、発注者の承諾を得て紙入札方式によることができる。ただし、紙入札は郵送による入札のみとし、直接（持参）入札は認めない。